

# 令和6年度 第2回JC-NETジョブコーチ養成研修(福岡研修)

## ○基礎課程(リアルタイムオンライン)

<1日目>11月9日(土)

	研修時間	形態	科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡・オリエンテーション	・研修内容に関する事務連絡、オリエンテーション
共通	09:10-10:10	講義	職業リハビリテーションの理念	・職業リハビリテーションの基本理念
共通	10:20-11:20	講義	就労支援のプロセス	・就労支援のプロセス
共通	11:30-12:30	講義	職場適応援助者の役割①	・職場適応援助者の制度と役割 ・職場適応支援者の支援の流れ
	12:30-13:30		昼食・休憩	
共通	13:30-14:30	講義	職場適応援助者の役割②	・職場における障害者の権利擁護(障害者権利条約、合理的配慮等) ・守秘義務と情報の共有化
訪問	14:40-15:40	講義	訪問型職場適応援助者の役割	・訪問型職場適応援助者の役割、支援のプロセス ・支援者の視点とアプローチの手法、ケース会議の開催と留意事項
企業			企業在籍型職場適応援助者の役割	・企業在籍型職場適応援助者の役割、支援のプロセス ・支援者の視点とアプローチの手法
訪問	15:50-16:50	講義	企業文化の理解	・企業経営の基礎、企業の視点や企業文化の理解
企業			社会福祉の現状	・障害者自立支援法における就労の位置付け ・障害の概念、社会福祉の視点
共通	17:00-18:00	講義	職場における雇用管理の理解	・事業所における障害者雇用管理の現状と課題 ・就労支援における企業のニーズ
共通	18:00-18:10		事務連絡	

<2日目>11月10日(日)

	研修時間	形態	科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10	講義	就労支援に関する制度	・障害者雇用施策の概要 ・労働基準法、最低賃金等基本的な労働関係法規の概要
共通	10:20-11:20	講義	障害特性と職業的課題①	・身体障害(難病・高次脳機能障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
共通	11:30-12:30	講義	障害特性と職業的課題②	・知的障害(発達障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
	12:30-13:30		昼食・休憩	
共通	13:30-14:30	講義	障害特性と職業的課題③	・精神障害(若年性認知障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
共通	14:40-15:40	講義	ケアマネジメントと職場定着のための生活・家族支援	・ケアマネジメントの理念、家族への支援の考え方と方法 ・職業生活支援の考え方と方法、企業の役割と関係機関との連携
共通	15:50-16:50	講義	地域における関係機関の役割とネットワークの活用	・雇用、福祉、教育、医療等地域の関係機関の役割 ・関係機関の役割分担と連携のあり方、情報提供の仕方
共通	17:00-18:00	講義	事業所における職場適応援助者の支援の実際① (事前説明)	・事業所実習に関わる事前指導
共通	18:00-18:10		事務連絡	

※研修時間は、あくまでも予定時間となります。変更になる場合もありますので、予めご了承ください。

# 令和6年度 第2回JC-NETジョブコーチ養成研修(福岡研修)

## ○実践課程 (福岡県中小企業振興センター)

<3日目>11月15日(金)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-09:15		オリエンテーション	・実践課程における留意事項等の説明
訪問	09:25-10:25 10:35-12:35	講義 演習	アセスメントの視点と支援計画に関する理解	・支援計画の意味、内容と活用方法 ・支援計画作成のためのアセスメント、プランニングの方法 ・面接・面談のポイント ・フォローアップ計画の意味と活用方法
企業				・支援計画の意味、内容と活用方法 ・支援計画作成のためのアセスメント、プランニングの方法 ・面接・面談のポイント
	12:35-13:35		昼食休憩	
訪問	13:35-14:35 14:35-16:35	講義 演習	企業へのアプローチと事業所における調整方法	・企業へのアプローチ方法 ・事業所への働きかけと調整方法
企業			事業所内における調整	・事業所内における管理者、社員への理解の促進 ・ケース会議等を通じて関係者と合意形成を図る方法の理解
共通	16:45-17:45	事例 研究	ケースから学ぶジョブコーチ支援の実際①(企業在籍型)	・ジョブコーチ支援の一連のプロセスを含むモデル事例を通じ、支援の方法を学ぶ
共通	17:45-18:00		事務連絡	

<4日目>11月16日(土)

	時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10 10:20-12:20	講義 演習	事業所での支援方法の基礎理解①②	・具体的な支援の流れと方法 ・職場環境アセスメント ・職域開拓と職務の再構成
	12:20-13:20		昼食・休憩	
共通	13:20-14:20 14:30-16:30	講義 演習	職務分析と作業指導①②	・具体的な支援の流れと方法 ・職務分析、工程分析 ・わかりやすい伝え方
共通	16:40-17:40	事例 研究	ケースから学ぶジョブコーチ支援の実際②(訪問型)	・ジョブコーチ支援の一連のプロセスを含むモデル事例を通じ、支援の方法を学ぶ
共通	17:40-17:50		事務連絡	

<5日目>11月17日(日)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10 10:20-12:20	講義 演習	職務分析と作業指導③④	・具体的な支援の流れと方法 ・作業指導における行動観察とフィードバック ・ジグや道具の活用と作業改善の提案
共通	12:20-13:20		昼食・休憩	
共通	13:20-14:20 14:30-16:30	講義 演習	事業所での支援方法の基礎理解③④	・具体的な支援の流れと方法 ・ナチュラルサポートの形成 ・ストレスの把握と対処の重要性
共通	16:40-17:40	講義	支援記録の作成	・支援記録の作成方法と活用方法
共通	17:40-18:00	講義	全体のまとめ	
共通	18:00-18:10		事務連絡	

<6日目>11月18日(月)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	事業所毎による	実習	事業所での職場適応援助者による支援の実際②	・事業所実習、事業所における雇用管理の理解 ・事業所のアセスメント演習 ・仕事の伝え方、職務分析等の実習

※実践課程については、地域会場の借用時間が異なりますので、プログラムが地域ごとに変更になる可能性があります。ご了承ください。

# 令和6年度 第2回JC-NETジョブコーチ養成研修(大阪研修)

## ○基礎課程(リアルタイムオンライン)

<1日目>11月9日(土)

	研修時間	形態	科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡・オリエンテーション	・研修内容に関する事務連絡、オリエンテーション
共通	09:10-10:10	講義	職業リハビリテーションの理念	・職業リハビリテーションの基本理念
共通	10:20-11:20	講義	就労支援のプロセス	・就労支援のプロセス
共通	11:30-12:30	講義	職場適応援助者の役割①	・職場適応援助者の制度と役割 ・職場適応支援者の支援の流れ
	12:30-13:30		昼食・休憩	
共通	13:30-14:30	講義	職場適応援助者の役割②	・職場における障害者の権利擁護(障害者権利条約、合理的配慮等) ・守秘義務と情報の共有化
訪問	14:40-15:40	講義	訪問型職場適応援助者の役割	・訪問型職場適応援助者の役割、支援のプロセス ・支援者の視点とアプローチの手法、ケース会議の開催と留意事項
企業			企業在籍型職場適応援助者の役割	・企業在籍型職場適応援助者の役割、支援のプロセス ・支援者の視点とアプローチの手法
訪問	15:50-16:50	講義	企業文化の理解	・企業経営の基礎、企業の視点や企業文化の理解
企業			社会福祉の現状	・障害者自立支援法における就労の位置付け ・障害の概念、社会福祉の視点
共通	17:00-18:00	講義	職場における雇用管理の理解	・事業所における障害者雇用管理の現状と課題 ・就労支援における企業のニーズ
共通	18:00-18:10		事務連絡	

<2日目>11月10日(日)

	研修時間	形態	科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10	講義	就労支援に関する制度	・障害者雇用施策の概要 ・労働基準法、最低賃金等基本的な労働関係法規の概要
共通	10:20-11:20	講義	障害特性と職業的課題①	・身体障害(難病・高次脳機能障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
共通	11:30-12:30	講義	障害特性と職業的課題②	・知的障害(発達障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
	12:30-13:30		昼食・休憩	
共通	13:30-14:30	講義	障害特性と職業的課題③	・精神障害(若年性認知障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
共通	14:40-15:40	講義	ケアマネジメントと職場定着のための生活・家族支援	・ケアマネジメントの理念、家族への支援の考え方と方法 ・職業生活支援の考え方と方法、企業の役割と関係機関との連携
共通	15:50-16:50	講義	地域における関係機関の役割とネットワークの活用	・雇用、福祉、教育、医療等地域の関係機関の役割 ・関係機関の役割分担と連携のあり方、情報提供の仕方
共通	17:00-18:00	講義	事業所における職場適応援助者の支援の実際① (事前説明)	・事業所実習に関わる事前指導
共通	18:00-18:10		事務連絡	

※研修時間は、あくまでも予定時間となります。変更になる場合もありますので、予めご了承ください。

# 令和6年度 第2回JC-NETジョブコーチ養成研修(大阪研修)

○実践課程 (大阪市教育会館アネックス法円坂 7階なにわのみやホール・6階11号室)

<3日目>11月23日(土)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	08:45-09:00 09:00-09:15		開場・受付 実践課程のオリエンテーション	・実践課程における留意事項等の説明
訪問	09:25-10:25 10:35-12:35	講義 演習	アセスメントの視点と支援計画に関する理解	・支援計画の意味、内容と活用方法 ・支援計画作成のためのアセスメント、プランニングの方法 ・面接・面談のポイント ・フォローアップ計画の意味と活用方法
企業				・支援計画の意味、内容と活用方法 ・支援計画作成のためのアセスメント、プランニングの方法 ・面接・面談のポイント
	12:35-13:35		昼食休憩	
訪問	13:35-14:35 14:45-16:45	講義 演習	企業へのアプローチと事業所における調整方法	・企業へのアプローチ方法 ・事業所への働きかけと調整方法
企業			事業所内における調整	・事業所内における管理者、社員への理解の促進 ・ケース会議等を通じて関係者と合意形成を図る方法の理解
共通	16:55-17:55	事例 研究	ケースから学ぶジョブコーチ支援の実際①(企業在籍型)	・ジョブコーチ支援の一連のプロセスを含むモデル事例を通じ、支援の方法を学ぶ
共通	18:05-18:25	講義 演習	事業所における職場適応援助者の支援の実際②(事前説明)	・事業所実習に関わる事前指導

<4日目>11月24日(日)

	時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-10:00 10:10-12:10	講義 演習	職務分析と作業指導①②(システムティック・インストラクション)	・具体的な支援の流れと方法 ・職務分析、工程分析 ・わかりやすい伝え方
	12:10-13:10		昼食・休憩	
共通	13:10-14:10 14:20-16:20	講義 演習	職務分析と作業指導③④(作業場面における行動観察)	・具体的な支援の流れと方法 ・作業指導における行動観察とフィードバック ・ジグや道具の活用と作業改善の提案
共通	16:30-17:30	事例 研究	ケースから学ぶジョブコーチ支援の実際②(訪問型)	・ジョブコーチ支援の一連のプロセスを含むモデル事例を通じ、支援の方法を学ぶ

<5日目>11月25日(月)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-10:00 10:10-12:10	講義 演習	事業所での支援方法の基礎理解①②(職場のアセスメント・職域開発)	・具体的な支援の流れと方法 ・職場環境アセスメント ・職域開拓と職務の再構成
共通	12:10-13:10		昼食・休憩	
共通	13:10-14:10 14:20-16:20	講義 演習	事業所での支援方法の基礎理解③④(ナチュラルサポートの形成)	・具体的な支援の流れと方法 ・ナチュラルサポートの形成 ・ストレスの把握と対処の重要性
共通	16:30-17:30	講義	支援記録の作成	・支援記録の作成方法と活用方法
共通	17:30-17:50	講義	全体のまとめ	

<6日目>11月26日(火)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	事業所毎による	実習	事業所での職場適応援助者による支援の実際②	・事業所実習、事業所における雇用管理の理解 ・事業所のアセスメント演習 ・仕事の伝え方、職務分析等の実習

※実践課程については、地域会場の借用時間が異なりますので、プログラムが地域ごとに変更になる可能性があります。ご了承ください。

# 令和6年度 第2回JC-NETジョブコーチ養成研修(東京研修)

## ○基礎課程(リアルタイムオンライン)

<1日目>11月9日(土)

	研修時間	形態	科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡・オリエンテーション	・研修内容に関する事務連絡、オリエンテーション
共通	09:10-10:10	講義	職業リハビリテーションの理念	・職業リハビリテーションの基本理念
共通	10:20-11:20	講義	就労支援のプロセス	・就労支援のプロセス
共通	11:30-12:30	講義	職場適応援助者の役割①	・職場適応援助者の制度と役割 ・職場適応支援者の支援の流れ
	12:30-13:30		昼食・休憩	
共通	13:30-14:30	講義	職場適応援助者の役割②	・職場における障害者の権利擁護(障害者権利条約、合理的配慮等) ・守秘義務と情報の共有化
訪問	14:40-15:40	講義	訪問型職場適応援助者の役割	・訪問型職場適応援助者の役割、支援のプロセス ・支援者の視点とアプローチの手法、ケース会議の開催と留意事項
企業			企業在籍型職場適応援助者の役割	・企業在籍型職場適応援助者の役割、支援のプロセス ・支援者の視点とアプローチの手法
訪問	15:50-16:50	講義	企業文化の理解	・企業経営の基礎、企業の視点や企業文化の理解
企業			社会福祉の現状	・障害者自立支援法における就労の位置付け ・障害の概念、社会福祉の視点
共通	17:00-18:00	講義	職場における雇用管理の理解	・事業所における障害者雇用管理の現状と課題 ・就労支援における企業のニーズ
共通	18:00-18:10		事務連絡	

<2日目>11月10日(日)

	研修時間	形態	科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10	講義	就労支援に関する制度	・障害者雇用施策の概要 ・労働基準法、最低賃金等基本的な労働関係法規の概要
共通	10:20-11:20	講義	障害特性と職業的課題①	・身体障害(難病・高次脳機能障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
共通	11:30-12:30	講義	障害特性と職業的課題②	・知的障害(発達障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
	12:30-13:30		昼食・休憩	
共通	13:30-14:30	講義	障害特性と職業的課題③	・精神障害(若年性認知障害含む)の障害特性と職業的課題 ・障害特性に応じた支援方法、就業支援事例
共通	14:40-15:40	講義	ケアマネジメントと職場定着のための生活・家族支援	・ケアマネジメントの理念、家族への支援の考え方と方法 ・職業生活支援の考え方と方法、企業の役割と関係機関との連携
共通	15:50-16:50	講義	地域における関係機関の役割とネットワークの活用	・雇用、福祉、教育、医療等地域の関係機関の役割 ・関係機関の役割分担と連携のあり方、情報提供の仕方
共通	17:00-18:00	講義	事業所における職場適応援助者の支援の実際① (事前説明)	・事業所実習に関わる事前指導
共通	18:00-18:10		事務連絡	

※研修時間は、あくまでも予定時間となります。変更になる場合もありますので、予めご了承ください。



# 令和6年度 第2回JC-NETジョブコーチ養成研修(東京研修)

## ○実践課程 (大妻女子大学千代田キャンパス)

<3日目>11月30日(土)(大妻女子大学千代田キャンパス)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-09:15		オリエンテーション	・実践課程における留意事項等の説明
訪問	09:25-10:25 10:35-12:35	講義 演習	アセスメントの視点と支援計画に関する理解	・支援計画の意味、内容と活用方法 ・支援計画作成のためのアセスメント、プランニングの方法 ・面接・面談のポイント ・フォローアップ計画の意味と活用方法
企業				・支援計画の意味、内容と活用方法 ・支援計画作成のためのアセスメント、プランニングの方法 ・面接・面談のポイント
	12:35-13:35		昼食休憩	
訪問	13:35-14:35 14:35-16:35	講義 演習	企業へのアプローチと事業所における調整方法	・企業へのアプローチ方法 ・事業所への働きかけと調整方法
企業			事業所内における調整	・事業所内における管理者、社員への理解の促進 ・ケース会議等を通じて関係者と合意形成を図る方法の理解
共通	16:45-17:45	事例 研究	ケースから学ぶジョブコーチ支援の実際①(企業在籍型)	・ジョブコーチ支援の一連のプロセスを含むモデル事例を通じ、支援の方法を学ぶ
共通	17:45-18:00		事務連絡	

<4日目>12月1日(日)(大妻女子大学千代田キャンパス)

	時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10 10:20-12:20	講義 演習	事業所での支援方法の基礎理解①②	・具体的な支援の流れと方法 ・職場環境アセスメント ・職域開拓と職務の再構成
	12:20-13:20		昼食・休憩	
共通	13:20-14:20 14:30-16:30	講義 演習	職務分析と作業指導①②	・具体的な支援の流れと方法 ・職務分析、工程分析 ・わかりやすい伝え方
共通	16:40-17:40	事例 研究	ケースから学ぶジョブコーチ支援の実際②(訪問型)	・ジョブコーチ支援の一連のプロセスを含むモデル事例を通じ、支援の方法を学ぶ
共通	17:40-17:50		事務連絡	

<5日目>12月2日(月)(AP市ヶ谷)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	09:00-09:10		事務連絡	
共通	09:10-10:10 10:20-12:20	講義 演習	職務分析と作業指導③④	・具体的な支援の流れと方法 ・作業指導における行動観察とフィードバック ・ジグや道具の活用と作業改善の提案
共通	12:20-13:20		昼食・休憩	
共通	13:20-14:20 14:30-16:30	講義 演習	事業所での支援方法の基礎理解③④	・具体的な支援の流れと方法 ・ナチュラルサポートの形成 ・ストレスの把握と対処の重要性
共通	16:40-17:40	講義	支援記録の作成	・支援記録の作成方法と活用方法
共通	17:40-18:00	講義	全体のまとめ	
共通	18:00-18:10		事務連絡	

<6日目>12月3日(火)

	研修時間	形態	基準科目名	内容
共通	事業所毎による	実習	事業所での職場適応援助者による支援の実際②	・事業所実習、事業所における雇用管理の理解 ・事業所のアセスメント演習 ・仕事の伝え方、職務分析等の実習

※実践課程については、地域会場の借用時間が異なりますので、プログラムが地域ごとに変更になる可能性があります。ご了承ください。